

北の大地に光り輝く小学校

学校と家庭でともに育てる 北光の子

学校教育目標

- 明るい態度でみんなと助け合う子ども
- 強い意志で心と体を鍛え合う子ども
- 自ら進んで考えを深め合う子ども

めざす子ども像

- 思いやりが感じられる言葉づかいや行動ができる子
- 助け合い協力し合ってきれいな学校にする子
- 目標をもって日常的に運動に取り組むことができる子
- 学習の約束を守り、学校と家庭で学習することができる子

学校には、各々「学校教育目標」があります。

北光小学校では、その目標をやや具体化した「めざす子ども像」を4つ制定しています。6年間かけて、この3つの目標・4つの子ども像に近づくよう、教職員一同、力を合わせて、学習や生活全般の支援を進めていきます。

今年は、子どもが自分で現状をつかみ、何を目指せばよいのか、自分で成長を感じ取れるように、さらに具体化した「めやす」を作成しました。

複式学級でもあることから低・中・高学年と、2学年ごとに区切っています。

保護者アンケートにも、この「めやす」を活用していきたいと考えています。

学校と家庭で、同じ視点に立って子どもを見守り、育てる判断基準として、ご利用いただくと幸いです。

令和6年4月

江別市立北光小学校

明るい態度でみんなと助け合う子ども

明るさの中に、元気でなごやかな心と行い、細やかな感受性、幅のある受容心の豊かさと円満な人格、そして、美に対する繊細な感覚を大切に育てるとともに、一人ひとりの子どもの個性・能力を生かし、お互いの人格を認め合う中で、集団の一員としての責任と役割を果たす協力的な態度を育てる。

特に、お互いに助け合い、協力し合って価値あるものを生み出していく主体的・協力的態度を育てることが大切である。

＜めざす子ども像＞
思いやりが感じられる言葉づかいや行動ができる子
助け合い協力し合ってきれいな学校にする子



【観点】・認め合い・励まし合い・けじめ

- 低学年 ①友達となかよく生活できる。
②元気な声で返事や挨拶ができる。
③生活のきまりを知り、守ることができる。
④当番や係の仕事を進んでできる。
- 中学年 ①友達の気持ちを考え、誰とでもなかよく生活できる。
②明るい挨拶、正しい言葉遣いができる。
③きまりを守り、よりよい生活に向けて努力できる。
④当番や係の仕事などを協力し合って取り組める。
- 高学年 ①相手の立場を考え、思いやりをもって行動できる。
②時と場に応じた正しい挨拶や言葉遣いができる。
③けじめと責任のある行動をし、
自らの生活を高めることができる。
④児童会や係などの仕事に責任を持って取り組める。

強い意志で心と体を鍛え合う子ども

望ましい生活の一番の基盤は、活動的で実践力があり、何事も克服していける健康な体であり、更に、たくましい体力と精神力が必要とされる。

生命の尊重・安全、保健衛生面などの健康維持に必要な習慣をはじめとする日常の基本的な生活習慣を確立するとともに、体力づくりに意を注ぎ、強靱な身体と何事にもひるまない気力を養い、心身ともに健康な子どもを育てることが大切である。

＜めざす子ども像＞
目標をもって日常的に運動に取り組むことができる子



【観点】・忍耐力・健康・安全な行動

- 低学年 ①元気いっぱいがんばる。
②楽しく体を動かし、元気に運動できる。
③安全に気を付け、元気に遊びや運動ができる。
④交通安全のきまりを守って生活できる。
- 中学年 ①最後までやり抜こうと努力する。
②体づくりのために進んで運動できる。
③安全のきまりをしっかり身に付け、工夫した遊びや運動ができる。
④交通安全のきまりや危険な場所を知り、事故のないように生活できる。
- 高学年 ①最後までやりとげることができる。
②体力の増進のために目標を持って運動を続けることができる。
③安全のきまりを身に付け工夫した遊びや運動ができる。
④交通安全のきまりや危険な場所を知り、事故のないように生活できる。

自ら進んで考えを深め合う子ども

今後、ますます複雑化する社会に要求される学力は、既存の知識の量を誇るのではなく、基礎・基本的な学力を踏まえ、雑多な情報に自己を埋没させてしまうことのない個の確立が望まれる。

物事の事実・事象に対しては積極的に関心をもち、それを解決するための科学的な洞察力・観察力・批判力・判断力によって合理的な思考力を育て、真理を追求し、創造的に未来への可能性を生かす知性を育てることが大切である。

<めざす子ども像>

学習の約束を守り、学校と家庭で学習することができる子



【観点】・判断力・表現力・学ぶ態度

- | | |
|-----|---|
| 低学年 | ①目を見て先生や友達の話が聞ける
②元気よく発表できる
③学習の準備がしっかりできる
④基礎基本をしっかり身に付ける |
| 中学年 | ①先生や友達の話の要点を理解して聞ける
②みんなにわかるように発表できる
③学習のめあてを持って意欲的に取り組む
④基礎基本をしっかり身に付ける |
| 高学年 | ①自分の考えと比べて聞ける
②自分の考えを筋道立てて発表できる
③学習のしかたを身に付け、
課題解決に進んで努力することができる
④基礎基本をしっかり身に付け活用する |